

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 5 部門第 2 区分
【発行日】平成 17 年 10 月 13 日 (2005.10.13)

【公開番号】特開 2001-254794 (P2001-254794A)
【公開日】平成 13 年 9 月 21 日 (2001.9.21)
【出願番号】特願 2000-69961 (P2000-69961)
【国際特許分類第 7 版】
F 1 6 H 15/38
【F I】
F 1 6 H 15/38

【手続補正書】
【提出日】平成 17 年 6 月 6 日 (2005.6.6)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 2 5
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0 0 2 5】

この様にケーシング 4 2 の内面に凸部 4 5 を形成した事に伴い、この凸部 4 5 に対向する部分には、上記凹部 4 4 をその先端面 4 3 b に形成した枢軸 5 a を有する、上記他方のトラニオン 6 b しか組み付ける事ができない。言い換えれば、その先端面 4 3 a を平坦面とした枢軸 5 を有する、上記一方のトラニオン 6 a を、上記凸部 4 5 に対向する部分に組み付ける事はできない。従って、上記他方のトラニオン 6 b を上記凸部 4 5 に対向する部分に組み付けられない限り、上記 1 対のトラニオン 6 a、6 b を上記ケーシング 4 2 内に組み付ける事はできない。上記他方のトラニオン 6 b を上記凸部 4 5 に対向しない部分に組み付ける事は可能ではあるが、上記 1 対のトラニオン 6 a、6 b を含む、トロイダル型無段変速機 1 台分の主要部品は、部品加工メーカーから単一の通い箱等に収納して、組立工場に送られる。従って、上記他方のトラニオン 6 b が上記凸部 4 5 に対向する部分に組み付けられない限り、そのまま過った組み付け状態のまま、トロイダル型無段変速機の組立を完了する可能性はない（一方のトラニオン 6 a が組み付けられずに余る）。